

岩 広 連 監 第 9 号

平 成 25 年 10 月 2 日

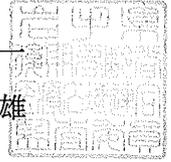
岩手県後期高齢者医療広域連合

広域連合長 谷 藤 裕 明 様

岩手県後期高齢者医療広域連合監査委員 藤 尾 善 一

同

浅 沼 幸 雄



平成24年度岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計及び後期高齢者医療特別会計決算審
査意見について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第292条において準用する同法第233条第2項の規定により審
査に付された平成24年度岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計及び後期高齢者医療特別会計歳入
歳出決算を審査したので、その結果について、次のとおり意見書を提出します。

平成 24 年度

岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計及び
後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算審査意見書

岩手県後期高齢者医療広域連合監査委員

目 次

岩手県後期高齢者医療広域連合歳入歳出決算・基金の運用状況

第1	審査の対象	1
第2	審査の期日	1
第3	審査の方法	1
第4	審査の結果	1
第5	審査の概要	
1	総括	
(1)	決算の概要	2
ア	決算収支の状況	2
イ	歳入決算の状況	3
ウ	歳出決算の状況	3
エ	歳入歳出前年度比較	3
2	一般会計	
(1)	決算の概要	4
(2)	歳入	5
(3)	歳出	9
3	特別会計	
(1)	決算の概要	11
(2)	歳入	12
(3)	歳出	18
4	財産	
(1)	物品	23
(2)	基金	23
第6	審査意見	24

注 文中及び表中の比率は百分率で表示し、小数点以下第2位を四捨五入したが、端数調整の都合上、これによらないものがある。

平成24年度岩手県後期高齢者医療広域連合 歳入歳出決算及び基金の運用状況審査意見

第1 審査の対象

- (1) 平成24年度岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計歳入歳出決算
- (2) 平成24年度岩手県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- (3) 実質収支に関する調書
- (4) 財産に関する調書

第2 審査の期日

平成25年7月25日

第3 審査の方法

広域連合長から提出された平成24年度歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書について、それぞれが関係法令に準拠して調製されているか、決算の計数に誤りはないか、予算の執行は適正であるかなどに主眼を置くとともに、関係諸帳簿及び証書類等によって調査照合を行った。

また、必要に応じて説明を求めたほか、例月出納検査の結果も参考にするなど、通常必要とされる審査手続によって審査した。

第4 審査の結果

決算書類等は、法令の規定に準拠して調製されており、決算書類等に記載の金額は、会計伝票、諸帳簿及び証書類等と符合し、計数は正確であると認められた。また、予算執行状況についても、概ね、適切かつ効率的、効果的に処理されていると認められた。

第5 審査の概要

1 総括

(1) 決算の概要

ア 決算収支の状況

平成24年度の一般会計・特別会計の総決算額は、歳入総額 148,350,816,686円に対し、歳出総額 144,052,234,016円で、歳入歳出差引額は（形式収支額） 4,298,582,670円、実質収支額 4,298,582,670円となっている。

（単位：円、％）

区 分	歳入総額 A	歳出総額 B	歳入歳出差引残額 C=A-B	翌年度へ繰り越す べき財源 D
一般	1,097,623,258	1,087,697,607	9,925,651	0
後期高齢者医療	147,253,193,428	142,964,536,409	4,288,657,019	0
合計①	148,350,816,686	144,052,234,016	4,298,582,670	0
平成23年度②	144,995,008,528	139,748,073,776	5,246,934,752	0
比較増減①-②	3,355,808,158	4,304,160,240	△948,352,082	0
増減率	2.3	3.1	△18.1	0

区 分	当年度実質収支額 E=C-D	前年度実質収支額 F	当年度単年度収支額 E-F
一般	9,925,651	11,603,789	△1,678,138
後期高齢者医療	4,288,657,019	5,235,330,963	△946,673,944
合計①	4,298,582,670	5,246,934,752	△948,352,082
平成23年度②	5,246,934,752	5,121,849,418	125,085,334
比較増減①-②	△948,352,082	125,085,334	△1,073,437,416
増減率	△18.1	2.4	△858.2

イ 歳入決算の状況

歳入決算額は、調定額 148,358,074,132円に対し 148,350,816,686円の収入で、不納欠損額は 0円、収入未済額は 7,257,446円となっている。

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額
一般	1,097,427,000	1,097,623,258	1,097,623,258	0	0
後期高齢者医療	145,100,409,000	147,260,450,874	147,253,193,428	0	7,257,446
合 計	146,197,836,000	148,358,074,132	148,350,816,686	0	7,257,446

ウ 歳出決算の状況

支出済額は 144,052,234,016円、予算現額に対し98.5%の執行率で、不用額は 2,145,601,984円となっている。

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
一般	1,097,427,000	1,087,697,607	0	9,729,393	99.1
後期高齢者医療	145,100,409,000	142,964,536,409	0	2,135,872,591	98.5
合 計	146,197,836,000	144,052,234,016	0	2,145,601,984	98.5

エ 歳入歳出前年度比較

(単位：円、%)

区 分		平成24年度	平成23年度	前年度比較	
				増減額	増減率
一般	歳入	1,097,623,258	1,138,021,073	△40,397,815	△3.5
	歳出	1,087,697,607	1,126,417,284	△38,719,677	△3.4
後期高齢者医療	歳入	147,253,193,428	143,856,987,455	3,396,205,973	2.4
	歳出	142,964,536,409	138,621,656,492	4,342,879,917	3.1
合 計	歳入	148,350,816,686	144,995,008,528	3,355,808,158	2.3
	歳出	144,052,234,016	139,748,073,776	4,304,160,240	3.1

2 一般会計

(1) 決算の概要

(単位：円、%)

区 分	平成24年度	平成23年度	前年度比較	
			増減額	増減率
予算現額 A	1,097,427,000	1,137,830,000	△40,403,000	△3.6
調定額 B	1,097,623,258	1,138,021,073	△40,397,815	△3.5
収入済額 C	1,097,623,258	1,138,021,073	△40,397,815	△3.5
不納欠損額 D	0	0	0	0
収入未済額 E=B-C-D	0	0	0	0
支出済額 F	1,087,697,607	1,126,417,284	△38,719,677	△3.4
翌年度繰越額 G	0	0	0	0
不用額 H=A-F-G	9,729,393	11,412,716	△1,683,323	△14.7
収入支出差引額 I=C-F	9,925,651	11,603,789	△1,678,138	△14.5
予算現額に対する歳入執行率 J=C/A	100.0	100.0	-	-
調定に対する収納率 K=C/B	100.0	100.0	-	-
歳出執行率 L=F/A	99.1	99.0	-	-

平成24年度の一般会計歳入歳出の決算額は、収入済額が 1,097,623,258円、支出済額が 1,087,697,607円である。

予算現額 1,097,427,000円に対する歳入の執行率は 100.0%、歳出の執行率は99.1%となり、収入支出差引額は 9,925,651円となっている。

(2) 歳入

〔歳入予算の執行状況〕

(単位：円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	構成比
1 分担金及び負担金	182,290,000	182,290,000	182,290,000	0	0	16.6
2 国庫支出金	894,569,000	894,567,712	894,567,712	0	0	81.5
3 県支出金	568,000	567,550	567,550	0	0	0.1
4 財産収入	954,000	955,708	955,708	0	0	0.1
6 繰入金	7,264,000	7,263,422	7,263,422	0	0	0.7
7 繰越金	11,603,000	11,603,789	11,603,789	0	0	1.0
8 諸収入	179,000	375,077	375,077	0	0	0.0
合 計 ①	1,097,427,000	1,097,623,258	1,097,623,258	0	0	100.0
平成23年度 ②	1,137,830,000	1,138,021,073	1,138,021,073	0	0	-
増減額 ①-②	△40,403,000	△40,397,815	△40,397,815	0	0	-
増減率	△3.6	△3.5	△3.5	0.0	0.0	-

第1款 分担金及び負担金（市町村負担金）

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
24	182,290,000	182,290,000	182,290,000	0	0	100.0	100.0
23	180,100,000	180,100,000	180,100,000	0	0	100.0	100.0
比較	2,190,000	2,190,000	2,190,000	0	0	0.0	0.0
増減比	1.2	1.2	1.2	0.0	0.0	-	-

収入済額は182,290,000円で、前年度に比べ2,190,000円増加している。派遣職員数の増及び事務用パソコン機器等の更新が主な要因である。

第2款 国庫支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
24	894,569,000	894,567,712	894,567,712	0	0	100.0	100.0
23	933,994,000	933,962,350	933,962,350	0	0	100.0	100.0
比較	△39,425,000	△39,394,638	△39,394,638	0	0	0.0	0.0
増減比	△4.2	△4.2	△4.2	0.0	0.0	-	-

[国庫支出金の項別内訳]

(単位：円、%)

国庫支出金	平成24年度			平成23年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減率
1 国庫負担金 (保険料不均一賦課負担金)	567,550	567,550	100.0	1,094,350	△526,800	△48.1
2 国庫補助金 (総務費国庫補助金)	894,000,162	894,000,162	100.0	932,868,000	△38,867,838	△4.2
合計	894,567,712	894,567,712	100.0	933,962,350	△39,394,638	△4.2

収入済額は 894,567,712円で、前年度に比べ39,394,638円減少している。保険料軽減の補てん財源である高齢者医療制度円滑運営臨時特例交付金の減が主な要因である。

第3款 県支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
24	568,000	567,550	567,550	0	0	99.9	100.0
23	1,126,000	1,094,350	1,094,350	0	0	97.2	100.0
比較	△558,000	△526,800	△526,800	0	0	2.7	0.0
増減比	△49.6	△48.1	△48.1	0.0	0.0	-	-

収入済額は 567,550円で、前年度に比べ 526,800円減少している。保険料不均一賦課負担金の減が要因である。

第4款 財産収入

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
24	954,000	955,708	955,708	0	0	100.2	100.0
23	1,249,000	1,236,322	1,236,322	0	0	99.0	100.0
比較	△295,000	△280,614	△280,614	0	0	1.2	0.0
増減比	△23.6	△22.7	△22.7	0.0	0.0	-	-

収入済額は955,708円で、前年度に比べ280,614円減少している。後期高齢者医療制度臨時特例基金の預金利子の減が主な要因である。

第6款 繰入金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
24	7,264,000	7,263,422	7,263,422	0	0	100.0	100.0
23	6,509,000	6,509,059	6,509,059	0	0	100.0	100.0
比較	755,000	754,363	754,363	0	0	0.0	0.0
増減比	11.6	11.6	11.6	0.0	0.0	-	-

収入済額は7,263,422円で、前年度に比べ754,363円増加している。財政調整基金繰入金の増が要因である。

第7款 繰越金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
24	11,603,000	11,603,789	11,603,789	0	0	100.0	100.0
23	14,526,000	14,526,843	14,526,843	0	0	100.0	100.0
比較	△2,923,000	△2,923,054	△2,923,054	0	0	0.0	0.0
増減比	△20.1	△20.1	△20.1	0.0	0.0	-	-

収入済額は11,603,789円で、前年度に比べ2,923,054円減少している。決算剰余金の減が要因である。

第8款 諸収入

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
24	179,000	375,077	375,077	0	0	210.0	100.0
23	326,000	592,149	592,149	0	0	181.6	100.0
比較	△147,000	△217,072	△217,072	0	0	28.4	0.0
増減比	△45.1	△36.7	△36.7	0.0	0.0	-	-

[諸収入の項別内訳]

(単位：円、%)

諸収入	平成24年度			平成23年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減率
1 預金利子	12,073	12,073	100.0	16,229	△4,156	△25.6
2 雑入	363,004	363,004	100.0	575,920	△212,916	△37.0
合 計	375,077	375,077	100.0	592,149	△217,072	△36.7

収入済額は 375,077円で、前年度に比べ 217,072円減少している。

(3) 歳出

支出済額は 1,087,697,607円で、予算現額 1,097,427,000円に対する執行率は 99.1%となっている。

不用額は 9,729,393円で、主なものは総務費 3,077,199円、予備費 6,301,000円であり、前年度に比べ 1,683,323円（14.7%）減少している。

〔歳出予算の執行状況〕

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支 出 済 額			翌年度 繰越額	不用額
		金 額	執行率	構成比		
1 議会費	1,697,000	1,346,706	79.4	0.1	0	350,294
2 総務費	1,088,293,000	1,085,215,801	99.7	99.8	0	3,077,199
3 民生費	1,136,000	1,135,100	99.9	0.1	0	900
4 予備費	6,301,000	0	0.0	0.0	0	6,301,000
合 計 ①	1,097,427,000	1,087,697,607	99.1	100.0	0	9,729,393
平成23年度 ②	1,137,830,000	1,126,417,284	99.0	-	0	11,412,716
増減額 ①-②	△40,403,000	△38,719,677	0.1	-	0	△1,683,323
増減率	△3.6	△3.4	-	-	0.0	△14.7

第1款 議会費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
24	1,697,000	1,346,706	0	350,294	79.4
23	1,720,000	1,079,395	0	640,605	62.8
比較	△23,000	267,311	0	△290,311	16.6
増減比	△1.3	24.8	0.0	△45.3	-

支出済額は 1,346,706円で、前年度に比べ 267,311円増加している。臨時会の招集に伴う議員への費用弁償が主な要因である。

第2款 総務費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
24	1,088,293,000	1,085,215,801	0	3,077,199	99.7
23	1,126,095,000	1,123,149,189	0	2,945,811	99.7
比較	△37,802,000	△37,933,388	0	131,388	0.0
増減比	△3.4	△3.4	0.0	4.5	-

[総務費の項別内訳]

(単位：円、%)

総務費	平成24年度			平成23年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 総務管理費	1,088,020,000	1,085,048,436	99.7	1,122,988,906	△37,940,470	△3.4
2 選挙費	24,000	0	0	20,000	△20,000	皆減
3 監査委員費	249,000	167,365	67.2	140,283	27,082	19.3
合計	1,088,293,000	1,085,215,801	99.7	1,123,149,189	△37,933,388	△3.4

支出済額は1,085,215,801円で、前年度に比べ37,933,388円減少している。後期高齢者医療制度臨時特例基金積立金の減が主な要因である。

第3款 民生費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
24	1,136,000	1,135,100	0	900	99.9
23	2,253,000	2,188,700	0	64,300	97.1
比較	△1,117,000	△1,053,600	0	△63,400	2.8
増減比	△49.6	△48.1	0.0	△98.6	-

支出済額は1,135,100円で、前年度に比べ1,053,600円減少している。後期高齢者医療特別会計への保険料不均一賦課繰出金の減が要因である。

第4款 予備費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
24	6,301,000	0	0	6,301,000	0.0
23	7,762,000	0	0	7,762,000	0.0
比較	△1,461,000	0	0	△1,461,000	0.0
増減比	△18.8	0.0	0.0	△18.8	-

3 特別会計

(1) 決算の概要

(単位：円、%)

区 分	平成24年度	平成23年度	前年度比較	
			増減額	増減率
予算現額 A	145,100,409,000	147,089,481,000	△1,989,072,000	△1.4
調定額 B	147,260,450,874	143,856,987,455	3,403,463,419	2.4
収入済額 C	147,253,193,428	143,856,987,455	3,396,205,973	2.4
不納欠損額 D	0	0	0	0
収入未済額 E=B-C-D	7,257,446	0	7,257,446	皆増
支出済額 F	142,964,536,409	138,621,656,492	4,342,879,917	3.1
翌年度繰越額 G	0	0	0	0
不用額 H=A-F-G	2,135,872,591	8,467,824,508	△6,331,951,917	△74.8
収入支出差引額 I=C-F	4,288,657,019	5,235,330,963	△946,673,944	△18.1
予算現額に対する歳入執行率 J=C/A	101.5	97.8	-	-
調定に対する収納率 K=C/B	100.0	100.0	-	-
歳出執行率 L=F/A	98.5	94.2	-	-

平成24年度の後期高齢者医療特別会計歳入歳出の決算額は、収入済額が 147,253,193,428円、支出済額が 142,964,536,409円である。予算現額 145,100,409,000円に対する歳入の執行率は 101.5%、歳出の執行率は98.5%となり、収入支出差引額は 4,288,657,019円となっている。

(2) 歳入

〔歳入予算の執行状況〕

(単位：円、%)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	構成比
1 市町村支出金	21,586,305,000	21,816,931,948	21,816,931,948	0	0	14.8
2 国庫支出金	48,650,106,000	50,019,977,968	50,019,977,968	0	0	34.0
3 県支出金	11,606,095,000	11,605,160,780	11,605,160,780	0	0	7.9
4 支払基金交付金	56,860,782,000	57,356,512,000	57,356,512,000	0	0	39.0
5 特別高額医療費 共同事業交付金	5,000,000	20,900,625	20,900,625	0	0	0.0
8 繰入金	1,034,792,000	1,038,197,120	1,038,197,120	0	0	0.7
9 繰越金	5,235,330,000	5,235,330,963	5,235,330,963	0	0	3.5
11 諸収入	121,999,000	167,439,470	160,182,024	0	7,257,446	0.1
合 計 ①	145,100,409,000	147,260,450,874	147,253,193,428	0	7,257,446	100.0
平成23年度 ②	147,089,481,000	143,856,987,455	143,856,987,455	0	0	-
増減額 ①-②	△1,989,072,000	3,403,463,419	3,396,205,973	0	7,257,446	-
増減率	△1.4	2.4	2.4	0.0	皆増	-

第1款 市町村支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
24	21,586,305,000	21,816,931,948	21,816,931,948	0	0	101.1	100.0
23	21,533,275,000	21,393,978,692	21,393,978,692	0	0	99.4	100.0
比較	53,030,000	422,953,256	422,953,256	0	0	1.7	0.0
増減比	0.2	2.0	2.0	0.0	0.0	-	-

[市町村支出金の項別内訳]

(単位：円、%)

市町村支出金	平成24年度			平成23年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減率
1 市町村負担金	21,816,931,948	21,816,931,948	100.0	21,393,978,692	422,953,256	2.0
(1) 事務費負担金	261,569,000	261,569,000	100.0	244,900,000	16,669,000	6.8
(2) 保険料等負担金	10,312,931,834	10,312,931,834	100.0	9,797,213,440	515,718,394	5.3
(3) 療養給付費負担金	11,242,431,114	11,242,431,114	100.0	11,351,865,252	△109,434,138	△1.0

収入済額は21,816,931,948円で、前年度に比べ422,953,256円増加している。被保険者数の増加等に伴う保険料等負担金の増が主な要因である。

第2款 国庫支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
24	48,650,106,000	50,019,977,968	50,019,977,968	0	0	102.8	100.0
23	49,533,699,000	49,014,915,470	49,014,915,470	0	0	99.0	100.0
比較	△883,593,000	1,005,062,498	1,005,062,498	0	0	3.8	0.0
増減比	△1.8	2.1	2.1	0.0	0.0	-	-

[国庫支出金の項別内訳]

(単位：円、%)

国庫支出金	平成24年度			平成23年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減率
1 国庫負担金	34,943,864,694	34,943,864,694	100.0	34,314,391,837	629,472,857	1.8
(1) 療養給付費負担金	34,586,336,600	34,586,336,600	100.0	33,993,858,000	592,478,600	1.7
(2) 高額医療費負担金	357,528,094	357,528,094	100.0	320,533,837	36,994,257	11.5
2 国庫補助金	15,076,113,274	15,076,113,274	100.0	14,700,523,633	375,589,641	2.6
(1) 調整交付金	14,999,621,000	14,999,621,000	100.0	13,527,346,000	1,472,275,000	10.9
(2) 保健事業補助金	61,542,000	61,542,000	100.0	52,417,000	9,125,000	17.4
(3) 総務費補助金	5,811,000	5,811,000	100.0	4,573,000	1,238,000	27.1
(4) 特別高額医療費 共同事業補助金	5,167,979	5,167,979	100.0	5,222,633	△54,654	△1.0
(5) 後期高齢者医療災 害臨時特例補助金	266,000	266,000	100.0	1,110,965,000	△1,110,699,000	△100
(6) 高齢者医療制度 円滑運営補助金	3,705,295	3,705,295	100.0	—	3,705,295	皆増
合 計	50,019,977,968	50,019,977,968	100.0	49,014,915,470	1,005,062,498	2.1

収入済額は 50,019,977,968円で、前年度に比べ 1,005,062,498円増加している。医療給付費の増加に伴う国庫負担金の増及び調整交付金の増が主な要因である。

第3款 県支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
24	11,606,095,000	11,605,160,780	11,605,160,780	0	0	100.0	100.0
23	11,671,343,000	11,176,172,398	11,176,172,398	0	0	95.8	100.0
比較	△65,248,000	428,988,382	428,988,382	0	0	4.2	0.0
増減比	△0.6	3.8	3.8	0.0	0.0	-	-

[県支出金の項別内訳]

(単位：円、%)

県支出金	平成24年度			平成23年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減率
1 県負担金	11,573,087,780	11,573,087,780	100.0	11,176,172,398	396,915,382	3.6
(1) 療養給付費負担金	11,207,229,591	11,207,229,591	100.0	10,863,692,648	343,536,943	3.2
(2) 高額医療費負担金	365,858,189	365,858,189	100.0	312,479,750	53,378,439	17.1
3 県補助金	32,073,000	32,073,000	100.0	-	32,073,000	皆増
(1) 一部負担金特例措置 支援事業費補助金	32,073,000	32,073,000	100.0	-	32,073,000	皆増

収入済額は 11,605,160,780円で、前年度に比べ 428,988,382円増加している。医療給付費の増加に伴う県負担金の増及び一部負担金特例措置支援事業費補助金の交付が要因である。

第4款 支払基金交付金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
24	56,860,782,000	57,356,512,000	57,356,512,000	0	0	100.9	100.0
23	58,074,061,000	55,963,113,000	55,963,113,000	0	0	96.4	100.0
比較	△1,213,279,000	1,393,399,000	1,393,399,000	0	0	4.5	0.0
増減比	△2.1	2.5	2.5	0.0	0.0	-	-

収入済額は 57,356,512,000円で、前年度に比べ 1,393,399,000円増加している。医療給付費の増加に伴う交付金の増が要因である。

第5款 特別高額医療費共同事業交付金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
24	5,000,000	20,900,625	20,900,625	0	0	418.0	100.0
23	5,000,000	13,656,407	13,656,407	0	0	273.1	100.0
比較	0	7,244,218	7,244,218	0	0	144.9	0.0
増減比	0	53.0	53.0	0.0	0.0	-	-

収入済額は20,900,625円で、前年度に比べ7,244,218円増加している。交付金の交付対象である1件当たり400万円を超えるレセプト件数の増が要因である。

第8款 繰入金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
24	1,034,792,000	1,038,197,120	1,038,197,120	0	0	100.3	100.0
23	1,042,271,000	1,030,227,119	1,030,227,119	0	0	98.8	100.0
比較	△7,479,000	7,970,001	7,970,001	0	0	1.5	0.0
増減比	△0.7	0.8	0.8	0.0	0.0	-	-

[繰入金の項別内訳]

(単位：円、%)

繰入金	平成24年度			平成23年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減率
1 一般会計繰入金	1,135,100	1,135,100	100.0	2,188,700	△1,053,600	△48.1
2 基金繰入金	1,037,062,020	1,037,062,020	100.0	1,028,038,419	9,023,601	0.9
合計	1,038,197,120	1,038,197,120	100.0	1,030,227,119	7,970,001	0.8

収入済額は1,038,197,120円で、前年度に比べ7,970,001円増加している。後期高齢者医療制度臨時特例基金繰入金の増が要因である。

第9款 繰越金

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
24	5,235,330,000	5,235,330,963	5,235,330,963	0	0	100.0	100.0
23	5,107,322,000	5,107,322,575	5,107,322,575	0	0	100.0	100.0
比較	128,008,000	128,008,388	128,008,388	0	0	0.0	0.0
増減比	2.5	2.5	2.5	0.0	0.0	-	-

収入済額は 5,235,330,963円で、前年度に比べ 128,008,388円増加している。

第11款 諸収入

(単位：円、%)

年度	予算現額 A	調定額 B	収入済額 C	不納欠損額	収入未済額	執行率 C/A	収納率 C/B
24	121,999,000	167,439,470	160,182,024	0	7,257,446	131.3	95.7
23	122,510,000	157,601,794	157,601,794	0	0	128.6	100.0
比較	△511,000	9,837,676	2,580,230	0	7,257,446	2.7	△4.3
増減比	△0.4	6.2	1.6	0.0	皆増	-	-

[諸収入の項別内訳]

(単位：円、%)

諸収入	平成24年度			平成23年度	前年度比較	
	調定額	収入済額	収納率	収入済額	増減額	増減率
1 延滞金、加算金及び過料	0	0	0.0	0	0	0.0
2 預金利子	8,198,420	8,198,420	100.0	10,328,470	△2,130,050	△20.6
3 雑入	159,241,050	151,983,604	95.4	147,273,324	4,710,280	3.2
合計	167,439,470	160,182,024	95.7	157,601,794	2,580,230	1.6

収入済額は 160,182,024円で、前年度に比べ 2,580,230円増加している。第三者行為に係る損害賠償金の増及び返納金の増が主な要因である。

収入未済額7,257,446円は、主に返納金の未納により生じたものである。

(3) 歳出

支出済額は 142,964,536,409円で、予算現額 145,100,409,000円に対する執行率は 98.5%となっている。

不用額は 2,135,872,591円で、主なものは保険給付費 1,700,057,753円、予備費370,391,000円であり、前年度に比べ 6,331,951,917円 (74.8%) 減少している。

〔歳出予算の執行状況〕

(単位：円、%)

区 分	予算現額	支 出 済 額			翌年度 繰越額	不用額
		金 額	執行率	構成比		
1 総務費	281,197,000	272,806,625	97.0	0.2	0	8,390,375
2 保険給付費	140,690,873,000	138,990,815,247	98.8	97.2	0	1,700,057,753
3 県財政安定化基金拠 出金	124,987,000	124,986,584	100.0	0.1	0	416
4 特別高額医療費共同 事業拠出金	15,120,000	13,294,188	87.9	0.0	0	1,825,812
5 保健事業費	304,718,000	268,267,713	88.0	0.2	0	36,450,287
8 公債費	9,740,000	0	0.0	0.0	0	9,740,000
9 諸支出金	3,303,383,000	3,294,366,052	99.7	2.3	0	9,016,948
10 予備費	370,391,000	0	0.0	0.0	0	370,391,000
合 計 ①	145,100,409,000	142,964,536,409	98.5	100.0	0	2,135,872,591
平成23年度 ②	147,089,481,000	138,621,656,492	94.2	-	0	8,467,824,508
増減額 ①-②	△1,989,072,000	4,342,879,917	4.3	-	0	△6,331,951,917
増減率	△1.4	3.1	-	-	0.0	△74.8

第1款 総務費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
24	281,197,000	272,806,625	0	8,390,375	97.0
23	276,585,000	259,435,576	0	17,149,424	93.8
比較	4,612,000	13,371,049	0	△8,759,049	3.2
増減比	1.7	5.2	0.0	△51.1	-

[総務費の項別内訳]

(単位：円、%)

総務費	平成24年度			平成23年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 総務管理費	280,660,000	272,423,296	97.1	258,966,675	13,456,621	5.2
2 賦課徴収費	537,000	383,329	71.4	468,901	△85,572	△18.2
合計	281,197,000	272,806,625	97.0	259,435,576	13,371,049	5.2

支出済額は 272,806,625円で、前年度に比べ 13,371,049円増加している。電算処理システム（標準システム）機器更改業務委託料が主な要因である。

第2款 保険給付費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
24	140,690,873,000	138,990,815,247	0	1,700,057,753	98.8
23	142,489,404,000	135,451,623,260	0	7,037,780,740	95.1
比較	△1,798,531,000	3,539,191,987	0	△5,337,722,987	3.7
増減比	△1.3	2.6	0.0	△75.8	-

[保険給付費の項別内訳]

(単位：円、%)

保険給付費	平成24年度			平成23年度	前年度比較	
	予算額	支出済額	執行率	支出済額	増減額	増減率
1 療養諸費	135,647,827,000	134,261,884,527	99.0	130,969,223,616	3,292,660,911	2.5
2 高額療養諸費	4,657,426,000	4,361,220,720	93.6	4,067,889,644	293,331,076	7.2
3 その他医療給付費	385,620,000	367,710,000	95.4	414,510,000	△46,800,000	△11.3
合計	140,690,873,000	138,990,815,247	98.8	135,451,623,260	3,539,191,987	2.6

支出済額は138,990,815,247円で、前年度に比べ3,539,191,987円増加している。被保険者数の増加等に伴う療養諸費及び高額療養諸費の増が要因である。

第3款 県財政安定化基金拠出金

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
24	124,987,000	124,986,584	0	416	100.0
23	122,885,000	122,884,350	0	650	100.0
比較	2,102,000	2,102,234	0	△234	0.0
増減比	1.7	1.7	0.0	△36.0	-

支出済額は124,986,584円で、前年度に比べ2,102,234円増加している。

第4款 特別高額医療費共同事業拠出金

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
24	15,120,000	13,294,188	0	1,825,812	87.9
23	12,120,000	11,632,785	0	487,215	96.0
比較	3,000,000	1,661,403	0	1,338,597	△8.1
増減比	24.8	14.3	0.0	274.7	-

支出済額は13,294,188円で、前年度に比べ1,661,403円増加している。国保中央会への拠出金の算定基礎となる1件当たり400万円超の高額医療費の額が増加したことが要因である。

第5款 保健事業費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
24	304,718,000	268,267,713	0	36,450,287	88.0
23	269,877,000	215,936,892	0	53,940,108	80.0
比較	34,841,000	52,330,821	0	△17,489,821	8.0
増減比	12.9	24.2	0.0	△32.4	-

支出済額は268,267,713円で、前年度に比べ52,330,821円増加している。市町村が実施する保健事業に対して交付する健康診査事業費補助金の増が主な要因である。

第8款 公債費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
24	9,740,000	0	0	9,740,000	0.0
23	10,822,000	0	0	10,822,000	0.0
比較	△1,082,000	0	0	△1,082,000	0.0
増減比	△10.0	0.0	0.0	△10.0	-

資金不足の際の一時借入金に係る支払利子を予算計上したものであるが、一時借入する必要がなかったことにより不用額となっている。

第9款 諸支出金

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
24	3,303,383,000	3,294,366,052	0	9,016,948	99.7
23	2,579,027,000	2,560,143,629	0	18,883,371	99.3
比較	724,356,000	734,222,423	0	△9,866,423	0.4
増減比	28.1	28.7	0.0	△52.2	-

支出済額は 3,294,366,052円で、前年度に比べ 734,222,423円増加している。療養給付費負担金等の返還金が増加したことが主な要因である。

第10款 予備費

(単位：円、%)

年度	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	執行率
24	370,391,000	0	0	370,391,000	0.0
23	1,328,761,000	0	0	1,328,761,000	0.0
比較	△958,370,000	0	0	△958,370,000	0.0
増減比	△72.1	0.0	0.0	△72.1	-

4 財産

(1) 物品

重要物品（取得価格が50万円以上のもの）の状況は、次のとおりである。

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減	決算年度末現在高
各種自動車類	0	0	0
各種機械類等	1	0	1
合 計	1	0	1

(2) 基金

特定の目的のために財産を維持し、積み立てられた基金（定額の資金を運用する基金を除く。

）の状況は、次のとおりである。

ア 財政調整基金

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減	決算年度末現在高
現 金	28,631	△1,450	27,181
債 権	0	0	0

基金の額は、前年度末現在高28,631千円から 1,450千円減少し、27,181千円となっている。

イ 後期高齢者医療制度臨時特例基金

(単位：千円)

区 分	前年度末現在高	決算年度中増減	決算年度末現在高
現 金	1,444,165	△142,117	1,302,048
債 権	0	0	0

基金の額は、前年度末現在高 1,444,165千円から 142,117千円減少し、1,302,048千円となっている。

第6 審査意見

平成24年度岩手県後期高齢者医療広域連合一般会計及び後期高齢者医療特別会計における決算審査の状況については、以上のとおりである。

広域連合事務局が執行している事務事業は、法令等に基づき、概ね適正に処理されているものと認められる。また、歳入歳出予算の執行についても、概ね適正であると認められる。

今後にあっては、制度の安定的な運営に向けて、引き続き、市町村と連携した収納率の向上対策やレセプト点検等による医療費の適正化対策を推進するとともに、実効ある健康づくり対策にも鋭意取り組まれることを望む。